

## ～持ち上げないケアを普及する～

日時：2023年2月12日（日）8:45～16:00  
場所：ホテルスプリングス幕張 スプリングスホール

### プログラム

時間	項目	内容
8:45～ 8:55	開会式	
8:55～ 9:10	趣旨説明	
9:10～ 9:45	基調講演	国の福祉用具・介護ロボット等施策の展望
9:45～ 9:55	休憩	
9:55～ 11:15	シンポジウム	「持ち上げないケア」は何故普及しないのか
11:15～ 11:30	休憩	
11:30～ 12:15	講演	「持ち上げないケア」の普及のために
12:15～ 13:30	休憩	(全国福祉用具相談・研修機関協議会 総会@3階クリスタル)
13:30～ 14:50	報告	「その人らしい暮らし」と「持ち上げないケア」
14:50～ 15:00	休憩	
15:00～ 16:00	討論	「持ち上げないケア」を千葉県で普及するために
16:00	閉会式	

---

09:10～09:45 基調講演

国の福祉用具・介護ロボット等施策の展望  
～その人らしい暮らしの実現のために～

---

講師 長倉寿子 (厚生労働省 老健局 高齢者支援課)

その人らしい暮らしの実現には、環境因子の影響が大きいことは異論はないと思います。その環境因子の一つである福祉用具や介護ロボットに関する国の施策はどのような方向に向かっているのかなどについてお話をいただきます。

- シンポジスト 奥山匡史 供給側の立場から  
(福祉用具プランナー研究ネットワーク/  
全国福祉用具相談・研修機関協議会 理事)
- 江口祐樹 養成教育の立場から  
(千葉県立松戸向陽高等学校 教諭)
- 佐伯考一 利用する立場から  
(亀田訪問看護センター/  
安房地域リハビリテーション広域支援センター)
- 高野由貴 つなぐ立場から  
(千葉県千葉リハビリテーションセンター)
- 司会 田上優佳 (社会福祉法人播陽灘 特別養護老人ホーム いやさか苑/  
全国福祉用具相談・研修機関協議会 理事)
- 太田直樹 (千葉県千葉リハビリテーションセンター)

介護保険サービス・障害福祉サービス・医療それぞれの現場から、人材確保や離職防止のために「持ち上げないケア」の普及が大切であるという意見を聞きます。しかし、現実には未だ普及・定着をしているとは言えません。

本シンポジウムでは多様な立場の方々から、「持ち上げないケア」が普及しない要因と考えられることについて報告してもらい、議論を深めます。

---

11:30～12:15 講演

**「持ち上げないケア」の普及のために  
～相談・研修機関の立場から～**

---

講師 櫻木美穂子（北九州市立介護実習・普及センター 福祉用具プラザ北九州）

福祉用具の展示・体験利用・試用貸出、研修、相談など多様な機能を有する「福祉用具プラザ北九州」の取組みを紹介してもらい、持ち上げないケアを普及するために必要なことは何かについて考えます。

報告者	森島勝美	(JASPA介護リフト普及協会／ 全国福祉用具相談・研修機関協議会 理事)
	福田裕子	(まちのナースステーション八千代)
	鈴木俊成	(四街道まごころクリニック)
進行	西野雅信	(千葉県福祉ふれあいプラザ／ 全国福祉用具相談・研修機関協議会 理事)

「持ち上げないケア」は、介護する人の腰痛予防など介護者側の視点からの議論となることが多いのが現状です。しかし、当事者側から考えても有用なケアであり、当事者を軸として議論されるべきと考えます。

本セッションでは当事者を中心とした「持ち上げないケア」の取り組みについて様々な立場から報告していただきます。

- 登壇者 和田浩明 (公益社団法人 千葉県医師会)  
池畑久美子 (公益社団法人 千葉県看護協会)  
御代川英己 (一般社団法人 千葉県理学療法士会)  
露崎雄太 (一般社団法人 千葉県作業療法士会)  
塩原貴子 (一般社団法人 千葉県老人保健施設協会)  
井本義則 (千葉県健康福祉部 健康づくり支援課)
- 司会 田中康之 (千葉県千葉リハビリテーションセンター/  
全国福祉用具相談・研修機関協議会 監事)

本日を通して議論された「持ち上げないケアを普及する」ために、  
私たちは何から始めるべきか、そして何ができるかを職能団体等を代  
表する皆様と議論を深め、今後につなげる具体的な展開を考えます。

諸注意

- ・ 講演中は携帯電話をマナーモードに設定するか、電源をお切り頂きますようお願いいたします。
- ・ 会期中は名札にご記名の上、着用願います。
- ・ ホール内の飲食は可能ですが、ホテル1階ロビーでの飲食はご遠慮ください。
- ・ 館内は禁煙です。
- ・ ホール内での講演中の撮影、録画、録音は禁止とさせていただきます。
- ・ アンケートにご協力をお願いいたします。お帰りの際、回収箱へ入れてください。

<問合せ先・事務局>

千葉県千葉リハビリテーションセンター 地域リハ推進部 後藤・太田・田中

※急遽欠席される場合のご連絡は不要です